

# Break Through

～ブレイクスルー 受験の壁をぶっこわせ!!～

高松中学校 3年学年だより  
令和6年11月8日 第8号

高松中学校長 塚田 秀和  
3年学年主任 山本 美幸

## 後期プログラム委員会 始動!

10月から後期のプログラム委員会が始動しました。寺田委員長のもと、3年生の集大成の時期をこのメンバーでまとめていきます。連日のランチミーティングで議論を重ね、10月は授業に取り組む姿勢を見直すことを目的に、「バル学(チャイムと同時に学習に取り組んでいるか)」や「挙手・発言を積極的に行っているか」などを個人で、または生徒同士で確認する取り組みを行いました。受験の日は刻一刻と近づいてきます。メンバーは、「学年全体が落ち着いた雰囲気の中で授業に向かい、一人一人が受験に対する意識を高めていくことが大切だ」と考えています。これからも学年目標「受験の壁をぶっこわせ!!」が達成できるような取り組みを考え、実行していくことでしょう。先日の文化祭のFT発表でも裏方の仕事を分担し、見応え・聞き応えのある発表となりました。本当に頼りになる皆さんです。これからの頑張りにも大いに期待しています。



**1組代表 寺田 文太さん** 後期プログラム委員として、学級を大きく変えようなどとは思っていませんが、みんなの学習や学校生活への意識を受験に向けて、少しでも変えていきたいと思っています。

**1組代表 諸江 華和さん** 受験という人生の大切な通過点をみんなで越えるために、学級代表としてお手本となる行動をとり、受験へ向かう姿勢を整えて、学級の雰囲気をよりよくしていきたいです。高中3年生としての責任を最後までしっかり果たして、みんなが笑顔で卒業できるよう精一杯がんばります。

**1組書記 竹中 仁さん** 前期で身につけた力を後期でも活かして、学年目標である「受験の壁をぶっこわせ!!」を達成できるように頑張ります。

**1組書記 桶谷 柚菜さん** 私達にとって中学校生活最後の大切な半年間を最高の形でまとめ卒業できるように、プロ委の一員として責任をもって学級代表を支えながら、学級や学年をまとめていきたいです。「受験の壁をぶっこわせ!!」を120%達成できるように全力を尽くします!

**2組代表 大多 遼さん** 3年生の後期は、中学生生活最後の締めくくりの時期で、受験があります。その受験の壁をぶっ壊せるように、学習意欲に関わる取り組みをしていきたいです。また、日々の生活でも、授業を盛り上げるなど頑張っていきたいです。

**2組代表 宮本 きらりさん** 前期のプロ委をやってみて、修学旅行や運動会など、行事で前に立つことが多く、それが楽しいと思えたり、思い出となったので後期もやりたいと思いました。後期は受験という中学校3年生のラストの壁を乗り越えられるように、プロ委で取り組みを考えていきたいです！

**2組書記 麻生 陽優さん** 僕は前期もプログラム委員をやった経験を活かして、後期は学年の目標である「受験の壁をぶっこわせ！！」を達成できるようにしていきたいです。また、今回で最後のプロ委なので、学級のみならず学年のみんなが、この学年でよかったなと思って卒業できるように頑張りたいし、真のリーダーになれるように、積極的に行動していきます。後期の間、お願いします！

**2組書記 岡田 小雪さん** プロ委の書記になるのは初めてなので不安ですが、学年目標の「受験の壁をぶっこわせ！！」を達成できるように、学年全体で勉強する雰囲気をつくりたいです。

**3組代表 森 優次さん** 僕はこの最後の半年間をこの学級で楽しく過ごしたいので、この学級をより良くしていく取り組みをたくさんしていきたいです。よろしくお願いします。

**3組代表 山田 結愛さん** 後期学級代表として、3年生みんなが中学校生活が楽しかったと思えるような最後の半年間にしたいです。また、受験という壁を誰ひとり残さず、全力で立ち向かい、乗り越えられるようにサポートしていきたいです！

**3組書記 坂本 統星さん** 3年生の後期というと、みなさんがより受験について切実に考え、粉骨砕身の勢いで勉強する時期だと思います。そんな中で、進路について先が見えずおそれを抱いたり、何らかの原因で無気力になり勉強から距離を置きたくなったりすると思います。そんなときに、3年生一人一人を支えて、誰一人高校受験からおいていかない、そんなプロ委を目指して学級・学年書記という立場から皆さん全員に寄り添い、日々精進していきたいです。

**3組書記 金山 珠梨さん** 前期に引き続いて学級・学年書記として学年代表や副学年代表、学級代表を支えていきたいです。中学校生活最後の半年を楽しいものにできるようにしていきます。協力お願いします。

## 文化祭で素晴らしい歌声響く♪日頃の学習成果を存分に発揮！

11月1日、文化祭が行われました。3年生からはまず寺内智生さんが、ドイツのメスキルヒ市を訪問しているいろいろな体験をしたことの報告をしました。次に桶谷柚菜さんが英語で「Animals on the Red List」というテーマで、絶滅のおそれのある動物についての意見を発表しました。そして、河北郡市少年の主張大会で代表となった大多遼さんが「ありのままの自分」というテーマで、「自分に自信をもって一歩踏み出すことの大切さ」について語りかけました。3名ともこれまでに準備してきたことや練習の成果を存分に発揮しました。

合唱コンクールでは、本当にどの学級も素晴らしい歌声で、見に来て下さった保護者の方々からも「感動しました」というお言葉をたくさんいただきました。歌に込められた意味を考え、どう表現していくかを学級ごとに工夫した成果が存分に発揮されていました。

最後のFT発表では1学期に取り組んだ探究学習の成果を代表となった3名が、プログラム委員扮する松男(麻生陽優さん)と高男(森優次さん)の案内に導かれ発表しました。垣花真希さんは「祖父母の命を守れ～若者から免許返納を提案～」坂口茉優さんは「ジェンダー平等を実現するために～ワンオペ育児・家事の脱却を目指して～」呉藤陸斗さんは「街をきれいにしよう～ゴミを拾えるようになる秘訣とは～」というテーマで、実際に行ったアンケートやインタビュー、フィールドワークの結果から考察しています。そして自分事とし、よりよい社会を作っていくために一緒に考え行動しましょうと呼びかけました。どれもたいへん充実した内容で、これからの後輩達の学習の指針となっていければと思います。





**山本 湊大さん** 文化祭の発表は、発表者の経験したことを細かく丁寧に発表してとても良かった。吹奏楽の演奏がとても成長を感じられて感動した。

**諸江 華和さん** SDGsの話聞いて、持続可能な社会をつかっていくために「自分にできること」を考え行動できる人になりたいと思った。身近なところにも目を向けて生活していきたい。

**宮本 菜々さん** 合唱練習はもう終わってしまうけど、この3の1で「春愁」を歌うことに意味があると思うし、この歌が大好きになった。あと半年くらい、3の1で過ごせる時間を大切にしていきたい。

**木下 悠介さん** 文化祭の運営を生徒会長として計画から実行まで頑張ることができた。執行部で分担をし協力してやり遂げることができた。合唱では指揮者として、自分たちの歌がどうしたら良くなるかを考えながら行動・指示することができた。3の1のみんなには感謝でいっぱいです。

**黒川 倭さん** 行事の成功は行事後に出るので、気を引き締めていきたい。この学級でよかったと思えるような日がまた来ますように。「当たり前が幸せと知った」そう思える日を増やしていきたい。

**大野 紗良さん** 探究学習で、どうしたら自分の知りたいことが知ることができるかを考えて行動することができた。これからの生活で、何か目標を叶えるためには、どんなことをすればよいか、道筋を立てて行動していきたい。

**垣花 真希さん** FT発表はガチガチに緊張したけれど、ゆっくりと喋ることを意識することで練習よりもよい発表をすることができた。バラエティ発表がなくなって新しい文化祭だったけれど、思い出に残る行事となりました。

**宮本 きらりさん** 目標に向けてみんなで協力をすること、目標を達成するために、個人の努力が必要であることを学んだ。誰かがミスしても、カバーして助けてくれる人がいることを忘れず生活していきたい。

**本多 晃大さん** 最初は「群青」に対する気持ちがみんなバラバラだったけど、東日本大震災の動画や復元師の本を読み、そこから全員の気持ちが合ってきた。文化祭2週間前に小高中学校の卒業式の動画を見たことで、今までどのように歌えばよいか分からなかったところの歌い方が全て理解できた。そこからは数えきれないほど練習して、素晴らしい合唱になったのでよかった。

**東 亮人さん** パートリーダーになった時は、歌も苦手だし教えるのも苦手だったけど、自分なりにできることをして、いろいろな人達から助言をもらって頑張った。結果は優勝を逃したけれど、自分にとってはいい経験になった。

**坂本 統星さん** 文化祭までたくさんの努力をして、その分成長できたと思う。ずっと順調だったわけではなく、対立したり、合唱に向かう姿勢を先生から問われたり、アレンジの有無で何度も衝突したりもした。最終的には完璧な合唱になったとの自負がある。文化祭最高！

## 文化の秋 たくさんの表彰を受けました

### <河北郡市中学校美術作品展>

優秀賞 針原 彩華、寺山 比奈、岡田 小雪

### <河北郡市読書感想文コンクール>

優秀賞 内田 紗有

佳作 垣花 真希、新井 茉白、林 優菜

### <石川県児童・生徒俳句大会>

特選 黒川 倭

佳作 坂本 統星

入選 竹内 司真、麻生 陽優、本多 晃大、山岸 祐太、山田 結愛

### <河北郡市書写作品展>

優秀賞 森田 晴也、新井 茉白、山田 結愛

### <生涯学習フェスティバル>

書写作品出品 網 こはる、垣花 真希、木下 悠介、上野 杏珠凜、越野 希咲、西田 希菜、坂本 統星、針原 彩華、森 優次

美術作品出品 網 こはる、桶谷 柚菜、竹本 わこ、岡田 小雪、金田 琉惟、本多 晃大、道下 ひかり、大野 紗良、多々見 春翔、寺山 比奈、針原 彩華





